

受付番号 9345378365 号

< 調査先企業 >  
株式会社 OptoComb

株式会社 帝国データバンク

東京支社 〒160-0003  
東京都新宿区四谷本塩町 14 - 3  
TEL: 03-5919-9200 (代表)

< 社 外 極 秘 >

## 調 査 報 告 書

ご依頼の調査報告書ができあがりましたのでご査収ください。

### 調査報告書取扱規定

- 調査報告書は、弊社が独自に収集した秘密または財産的価値のある情報を含んでおり、当該情報に対する一切の権利は弊社に帰属します。従って、貴社（殿）の内部資料としてのみご利用いただき、外部への資料持ち出しその他の手段により、調査報告書の内容を第三者に漏らすことは禁止します。
- 調査報告書の著作権は弊社に帰属します。調査報告書の複製、貸与、翻訳その他弊社の著作権を侵害する行為は一切禁止します。
- 万一、貴社（殿）が第1項または第2項の定めに違反して調査報告書の内容を第三者に漏らしたため、弊社に対し何らかの紛議が生じ、もしくは貴社（殿）が弊社の著作権を侵害し、これによって弊社が損害を被ったときは、その損害は貴社（殿）に賠償していただきます。（損害賠償に関して貴社（殿）と弊社の間で訴訟の必要が生じたときは東京地方裁判所を管轄裁判所とします。）
- 弊社は、調査報告書の内容について損害賠償の責を負いません。

フリガナ | カブシキガイシャオプトコム

商 号 | 株式会社OptoComb

英文商号 | OptoComb, Inc.

フリガナ | フクザワ ヒロシ

代 表 者 | 福沢 博志

所 在 地 | 〒130-0002 東京都墨田区業平1-1-9 隅田ロジックスA棟4F

〔登記面〕 東京都墨田区業平1-1-9

電話番号 | 03-6380-9807 (代表) URL:https://optocomb.com/

■ 会社基本情報

■ 法人番号: 1010001120605

■ 上場区分: 未上場 (証券コード: )

■ 創 業: 平成11年11月 ■ 設 立: 平成14年 4月 1日 ■ 再 開: 年 月

■ 資本金: 300,647千円

■ 事業内容:

■ 主 業: 36809 他電子応用装置製造 ■ 従 業:

■ 取引銀行: みずほ(神田)、三井住友(銀座)、東京スター(本店)、千葉(秋葉原)

■ 従業員数: 40名

■ 仕 入 先: スズデン株式会社、株式会社ミスミ、日本デバイス株式会社

■ 得 意 先: 日産自動車株式会社、トヨタ自動車株式会社、本田技研工業株式会社、マツダ株式会社

■ 系 列:

■ 業績推移 (単位: )  
(増加率%)

売 上 高	-	-	-	-
営 業 利 益	-	-	-	-
経 常 利 益	-	-	-	-
当 期 純 利 益	-	-	-	-
申告所得(千円)	-	-	-	-

■ 事業構成〔主要分〕 (単位: %)

-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-

■ 評 価

■ 信用要素別評価

業 歴 (1~5)	-	企業活力 (4~19)	-
資本構成 (0~12)	-	加 点 (+1~+5)	-
規 模 (2~19)	-	減 点 (-1~-10)	-
損 益 (0~10)	-	合 計 (100)	-
資金現況 (0~20)	-		-
経 営 者 (1~15)	-		-

■ 信用程度

A (86~100)	-	-	-	-
B (66~85)	-	-	-	-
C (51~65)	-	-	-	-
D (36~50)	-	-	-	-
E (35以下)	-	-	-	-

■ 近年の評点推移

-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-

売上高

経常利益

当期純利益

貸借対照表

■ 備 考

■ 備 考

判明分報告。

《以下空白》

■ 登記および許認可・免許関係事項

■ 発行可能株式数: 263,300株

■ 資本金に関わる付記

■ 発行済株数: 118,931株  
うち 残余財産分配 : 10,500株  
残余財産分配 : 28,605株  
残余財産分配 : 33,102株

資本金の額は3億64万7,500円。  
平成25年1月、平成31年3月、令和2年6月、令和3年6月、令和5年6月の減資は、累損の圧縮を目的としたものとみられる。

■ 一単元の株式の数: - 株

新株予約権の登記がある。  
種類株式の残余財産分配 は、議決権制限、取得請求権付、全部取得条項付、取締役等選任権付の定めがある。

■ 株式譲渡制限の有無: あり

種類株式の残余財産分配 は、議決権制限、取得請求権付、全部取得条項付、取締役等選任権付の定めがある。

■ 資本金推移

(単位:千円)		変更年月
設立時	10,000	平 14 4
数次の変更を経て		
減資	295,000	令 2 6
	520,972	9
減資	495,000	3 6
	544,985	5 6
減資	59,985	
	159,955	8
	200,677	
	250,662	
	300,647	6 3

種類株式の残余財産分配 は、議決権制限、取得請求権付、全部取得条項付、取締役等選任権付の定めがある。

上記のほか種類株式 8,943株(残余財産分配、議決権制限、取得請求権付、全部取得条項付、取締役等選任権付の定めあり)がある。

■ 債権譲渡登記などの状況

[債権譲渡登記および質権設定登記] あり なし ◎未確認

[動産譲渡登記] あり なし ◎未確認

■ 許認可・免許番号

種類	番号
特許	「光コム距離計測方法及び光コム距離計測装置」特開2023-019066
	「光コム距離計測用の光コム発生装置」特開2023-000359
	「光波距離計及び光コム距離計」特開2022-163283
	「計測システム、プログラム及び計測方法」特開2022-124679
	「蛍光顕微鏡、プログラム及び方法」特開2022-036610
	「光コム発生装置」特許6994128、ほか

■ 保険加入状況: 未詳

役員

役員

役 名	氏 名 (※印常勤)	担当業務	備 考
取締役社長(代表)	* 福沢 博志 (フクザワ ヒロシ)	全般	
取締役名誉フェロー	* 興梠 元伸		工学博士
取締役	* 今井 一宏	技術	工学博士
取締役	* 深澤 仁	管理	
取締役	* 細見 孝大		
取締役	三野 隆博		ニッセイ・キャピタル(株)ベンチャーキャピタリスト
取締役	居村 一彦		
取締役	王 寅亮		
取締役	リュウユティ		LIU Yuting (Amber)
社外監査役	井戸辻 康行		
社外監査役	宮田 長吉		
社外監査役	中井 淳夫		
社外監査役	田中 正雄		

機関タイプ

取締役会設置会社 監査役設置会社 監査役会設置会社

役員付記

非業務執行取締役等の会社に対する責任制限に関する規定の登記がある。  
担当業務は未詳である。

大株主

大株主および持株数

株主名 (TDB 企業コード)	(※印上場会社)	持株数	比率(%)	備 考
※ 双日株式会社	(986331452)			東京都千代田区
ニッセイ・キャピタル株式会社	(986553684)			東京都千代田区
福沢 博志				
興梠 元伸				
今井 一宏				
株式会社産業革新投資機構	(960303435)			東京都港区
三井住友海上キャピタル株式会社	(986071587)			東京都中央区
株式会社みらい創造機構	(045014101)			東京都渋谷区
ちばぎんキャピタル株式会社	(260408410)			千葉県千葉市美浜区

株式会社広島ベンチャーキャピタル (600529076)	広島県広島市中区
いよぎんキャピタル株式会社 (740199218)	愛媛県松山市
山梨中銀経営コンサルティング株式会社 (280204936)	山梨県甲府市
※ J U K I 株式会社 (985485801)	東京都多摩市
※ 株式会社ニコン (985650905)	東京都品川区
株式会社INCJ (503026096)	東京都港区
※ 中国電力株式会社 (600028671)	広島県広島市中区
株式会社エム・ビー・ソリューション (989408758)	東京都港区
FINEWILL INNOVATION VCC	
SAI Global Japan Fund I, LLLP	

■ 株主総数： - 名 （令和 6年 9月現在）

#### ■ 株主付記

株主総数、持株数は判明しない。

令和2年2月に、(株)ニコン(8億円)、(株)INCJ(6億円)、JUKI(株)(2億円)、双日(株)(1億円)の4社と業務提携を合意、各社を引受先とした第三者割当増資を実施。同年9月に、双日(株)を引受先とする第三者割当による4億円の増資を実施、令和5年9月、第三者割当増資で総額約4.8億円を資金調達。

《以下空白》

## ■ 従業員

## ■ 従業員数推移

(単位:名)	令6.9
正社員	40
契約社員	
派遣社員	
アルバイト・パート	

## ■ 従業員付記

従業員数は推定概数。

## ■ 設備概要

## ■ 設備概要

営業所	
工場	
店舗	
その他	
(本店以外の)事業所数合計	なし

事業所名	所在地
本店	東京都墨田区業平1-1-9 隅田ロジックスA棟4F
建物:	(借用)
登記面本店 (本店と同所)	東京都墨田区業平1-1-9

(単位:台)			
車両未詳	自己所有	リース	その他
	乗用車	小型トラック	中型トラック
	大型トラック	その他	

## ■ 設備概要付記

## 主な拠点備考

上記のほか「隅田ロジックス」の2号棟5Fを借用、デモルームとして使用している。

■ 設備の新設・拡充計画：未詳

《以下空白》



代表者

株式会社OptoComb

TDB

■ 役 職 名 : 取締役社長 (代表)  
 ■ フリガナ : フクザワ ヒロシ  
 ■ 氏 名 : 福沢 博志  
 ■ 生年月日 : 昭和25年生  
 ■ 性 別 : 男 性  
 ■ 出 身 地 :  
 ■ 現 住 所 : 〒 112- 0002 東京都文京区小石川 2 - 9 - 3  
 ■ 電話番号 :  
 ■ 出 身 校 : 早稲田大学第一政治経済学部 (昭 49)

## 経 歴

年 月	経 歴
昭 49 4	野村證券 (株) に入社。その後、複数の外資系投資会社に勤務。
平 19	当社に参画、取締役に就任。
22 6	当社代表取締役社長に就任。
令 2 1	当社代表取締役社長を退任。
4 7	再度、当社代表取締役社長に就任。

## 経営者タイプ

業界経験	◎10年以上	3年以上	3年未満		
経営経験	◎10年以上	3年以上	3年未満		
得意分野	営 業	◎技 術	経 理	◎管 理	
就任経緯	創業者 出 向	同族継承 分社化の一環	買 収	◎内部昇格	外部招へい
人 物 像	慎重 責任感が強い ビジョンがある 人脈が広い 話上手	包容力がある 技術指向が強い ◎まじめ 機 敏 企画力がある	カリスマ性に富む 独創的 ち 密 実行力がある 決断力に優れる	積極的 ◎堅 実 計数面不得手 金銭面にシビア 豪放磊落	一 徹 先見性に富む 人情味に厚い 社交的 個性的

■ 経営者タイプ付記 : ない。

## ■ 自宅所有状況

未詳

## ■ 自宅付記

上記住所は、マンション「小石川グランドヒルズ」であるが、部屋番号が判明しないため不動産登記は未確認。

代表者

株式会社OptoComb

**TDB**

■ 後継者

いる (非同族)

《以下空白》

## ■ 資本関係

## ■ 資本関係

当社への  
出資比率(%)

企業名・人名 (TDB 企業コード)	(※印上場会社)	所在地	当社への 出資比率(%)
※双日株式会社	(986331452)	東京都千代田区	
備考: 事業内容: 各種商品卸売業 (従業者が常時 100 人以上、代表者: 植村 幸祐)			
ニッセイ・キャピタル株式会社	(986553684)	東京都千代田区	
備考: 事業内容: その他の投資業、代表者: 上田 宏介			
株式会社産業革新投資機構	(960303435)	東京都港区	
備考: 事業内容: 中小企業投資育成業、代表者: 横尾 敬介			
三井住友海上キャピタル株式会社	(986071587)	東京都中央区	
備考: 事業内容: その他の投資業、代表者: 森本 卓			
株式会社みらい創造機構	(045014101)	東京都渋谷区	
備考: 事業内容: その他の投資業、代表者: 岡田 祐之			
ちばぎんキャピタル株式会社	(260408410)	千葉県千葉市美浜区	
備考: 事業内容: その他の投資業、代表者: 江下 亮			
株式会社広島ベンチャーキャピタル	(600529076)	広島県広島市中区	
備考: 事業内容: 中小企業投資育成業、代表者: 西岡 賢			
いよぎんキャピタル株式会社	(740199218)	愛媛県松山市	
備考: 事業内容: 他に分類されない貸金業、投資業等非預金信、代表者: 中山 敦之			
山梨中銀経営コンサルティング株式会社	(280204936)	山梨県甲府市	
備考: 事業内容: 経営コンサルタント業、代表者: 降矢 結城			
※JUKI株式会社	(985485801)	東京都多摩市	
備考: 事業内容: 縫製機械製造業、代表者: 清原 晃			
※株式会社ニコン	(985650905)	東京都品川区	
備考: 事業内容: 写真機・同付属品製造業、代表者: 馬立 稔和			
株式会社INCJ	(503026096)	東京都港区	
備考: 事業内容: 中小企業投資育成業、代表者: 勝又 幹英			
※中国電力株式会社	(600028671)	広島県広島市中区	
備考: 事業内容: 電気事業所 (本社、営業所等)、代表者: 中川 賢剛			
株式会社エム・ピー・ソリューション	(989408758)	東京都港区	
備考: 事業内容: 他に分類されないその他の事業サービス業、代表者: 佐藤 栄治			
FINEWILL INNOVATION VCC			
備考:			

SAI Global Japan Fund I,  
LLLP

備考:

関係会社：未詳

資本関係・関係会社付記

上記、株主との支配的な関係はない。

## ■ 設立の経緯と特記事項

### ■ 設立の経緯

興相元伸氏が中心となって進めていた光コム発生器とその関連機器の開発事業が、平成11年11月に科学技術振興事業団（現：国立研究開発法人科学技術振興機構）が主宰する新規事業志向型研究開発成果展開事業（プレ・ベンチャー事業）の研究課題に選出されたのを受け、実用化を目指して平成14年4月に法人化したもので、初代表取締役社長には仲本修氏が就任した。

### ■ 特記事項

年 月	特記事項
平 14 8	登記面本店を神奈川県横浜市旭区若葉台4-28-905から東京都大田区石川町1-381東京工業大学大岡山インキュベーションセンターに移転。本店を神奈川県横浜市緑区長津田町字馬ノ背4259-3から東京都目黒区大岡山2-12-1東京工業大学インキュベーションセンターに移転（東京工業大学内への移動で、本店と登記面本店は住所は異なるが、東京工業大学インキュベーションセンター内である）。
16 2	仲本修氏に代わり、朝枝剛氏が代表取締役社長に就任。
18 6	商号を（株）光コム研究所から（株）光コムに変更。
19 4	登記面本店を東京都大田区石川町1-381東京工業大学大岡山インキュベーションセンターから、本店を東京都目黒区大岡山2-12-1東京工業大学インキュベーションセンターから、それぞれ神奈川県横浜市緑区長津田町字馬ノ背4259-3に移転。
5	朝枝剛氏に代わり、興相元伸氏が代表取締役社長に就任。
20 10	本店を神奈川県横浜市緑区長津田町字馬ノ背4259-3から東京都千代田区神田小川町3-11に移転。
22 6	興相元伸氏が代表取締役会長に、福沢博志氏が代表取締役社長にそれぞれ就任（2名代表）。
23 4	本店を東京都千代田区神田小川町3-11から東京都千代田区神田小川町3-11-2インペリアル御茶の水ビル302移転。
26 10	本店を東京都千代田区神田小川町3-11-2インペリアル御茶の水ビル302から東京都千代田区三崎町3-6-12神田三崎町ビル3Fに移転。
29 1	興相元伸氏が代表取締役会長を辞任（1名代表）。
30 1	住居表示の実施により本店住所が東京都千代田区三崎町3-6-12から東京都千代田区神田三崎町3-6-12に変更。
令 1 6	決算期を年1回3月から6月に変更。
2 1	福沢博志氏に代わり、八木貴郎氏が代表取締役社長に就任。

2	商号を(株)光コムから(株)XTIAに変更。ニコン、JUKI、双日、INCJと資本業務提携を締結し17億円を調達。
7	本店を東京都千代田区神田三崎町3-6-12神田三崎町ビル3Fから東京都品川区東品川3-32-42ISビル2Fに移転。
3 12	八木貴郎氏が代表取締役を辞任、代わって村木洋介氏が代表取締役社長に就任。
4 7	村木洋介氏が代表取締役を辞任、代わって福沢博志氏が代表取締役社長に就任(登記は同年10月)。
6 1	商号を(株)XTIAから(株)OptoCombに変更。
	本店を東京都品川区東品川3-32-42ISビル2階から、東京都墨田区業平1-1-9に移転。

《以下空白》

取引先

株式会社OptoComb

TDB

## ■ 仕入先および外注先

## ■ 主要仕入先および外注先 (支払先)

品 目	仕入先名 (TDB 企業コード)	所在地
部品	※ スズデン株式会社 (985345408)	東京都千代田区
	株式会社ミスミ (985953233)	東京都千代田区
	日本デバイス株式会社 (986166116)	東京都中央区
	OEテクノロジー株式会社 (960398027)	東京都葛飾区
	株式会社ケーアライバル (775006164)	群馬県高崎市
外注 (製造)	外注協力会社	
※印上場会社		

## ■ 輸 入 : なし

## ■ 仕入先概数 : 20社

## ■ 支払方法

主として	月末日締切り、支払日	翌月	末日
現金	( 30日 ~ 60日 )		100%

## ■ 仕入先付記

上記は過去の実績先を含むが、仕入先および外注先については判然としない。

## ■ 得意先

## ■ 主要得意先

品 目	得意先名 (TDB 企業コード)	所在地	シェア (%)
製品	※◇ 日産自動車株式会社 (985612708)	神奈川県横浜市西区	
	※◇ トヨタ自動車株式会社 (400087148)	愛知県豊田市	
	※◇ 本田技研工業株式会社 (985757509)	東京都港区	
	※◇ マツダ株式会社 (600002843)	広島県安芸郡	
	※◇ 株式会社SUBARU (985731100)	東京都渋谷区	
	※◇ ヤマハ発動機株式会社 (430113534)	静岡県磐田市	
	※ JUKI株式会社 (985485801)	東京都多摩市	5
	※ 株式会社ニコン (985650905)	東京都品川区	
	※ 双日株式会社 (986331452)	東京都千代田区	
	※ 日本電計株式会社 (985670102)	東京都台東区	
※印上場会社 ◇印エンドユーザー			

## ■ 輸 出 : なし

取引先

株式会社OptoComb

**TDB**

得意先概数: 10社

回収方法

現金	( 30日 ~ 60日 )	100%
----	---------------	------

得意先付記

JUKI（株）や指定された商社経由の販売が大半のようであるが、詳細は判明しない。  
検収後、月末締め翌月末の回収が原則のようである。

《以下空白》

■ 銀行取引等

(単位:千円)

■ 借入状況

〔令 6年 8月現在〕

借入先	(◎印主力銀行)	割引手形	短期借入金	長期借入金	定期預金
みずほ(神田)					
三井住友(銀座)					
東京スター(本店)					
千葉(秋葉原)					
伊予(新宿)					
興産信金(神保町)					
三菱UFJ(神保町)					
(合 計)			-	-	

■ 社長・役員・関係会社からの借入:なし

■ 社 債:なし

■ 借入金合計推移

借入金の種類	令6.8
借 入	
社長・役員・関係会社 から借入	
社 債	
(合 計)	

■ 担保設定状況

不動産	【 社 有	代表所有	その他】
有価証券	保 証	預 金	信 用 保証協会
その他			

■ 主力行の変更

なし

■ 貸付金:なし



## ■ 銀行取引等付記

取引銀行は上記各行とみられるが、借入金の有無など詳細は判明しない。

## ■ 資金現況

## ■ 資金現況

業況（売上）	大幅増加	増 加	横ばい	減 少
収 益 性	良 好	普 通	悪いが改善可能	悪く改善困難
回 収 状 況	良 好	普 通	一部遅延	遅 延
支 払 能 力	十分にあり	あ り	やや苦しい	苦しい
資金需要動向	な し	前向き資金需要あり	後向き資金需要あり	
資金調達余力	十分にあり	あ り	ほぼ限界	限 界

## ■ 不良債権付記

最近1年以内に、特記するような大口の不良債権発生は聞かれない。

《以下空白》

(株)OptoCombについて調査を行いました。当社より会社概要はじめ一切の情報開示を得られず、側面調査でも全般把握不能につき、下記判明分を報告します。

## 記

## 現地状況

本店所在地である東京都墨田区業平1-1-9は、東京メトロ「押上」駅から西に徒歩10分ほど、中小ビル・マンションなどが立ち並ぶ一角であり、同所に建つ建物「墨田ロジックス」のA棟4階に入居し、本店事務所を構えているほか、同敷地内に建つ2号棟の5階も借用してデモルームとしている。

本店建物はオートロック式となっており、入居者の許可なく訪問できない。建物入口に据付のインターホンで当社を呼び出したところ女性の応答を得られたが、事務所を訪問することはできなかった。

なお、現地訪問に先立ち当社ホームページの問い合わせフォームから信用調査取材への協力を要請、あわせて電話にて担当者宛てに同様の伝言を残したほか、現地訪問の際にはポストに書面を投函するなど協力要請を実施したが、設定した期日までに当社側から一切の返答を得られなかった。

## 事業内容

光コム技術を用いた各種測定装置・検査装置（ハードウェア）の企画・開発・製造・販売、並びにソフトウェアの開発・販売を手掛けている。

光コムを用いた測定装置・検査装置類は、主に卓上スタンドアロンやロボットアーム、円筒穴内面スキャン、ハイブリッド検査機等に搭載される製品であり、チャンパー容積の全数計測、ボア内面の欠陥検査、ギアの検査などに使われている。基本的には顧客の用途にあわせて仕様を変更するカスタム品が主体だが、一部汎用品もある。自動車や輸送機器等の製造ラインに組み込まれるケースも多いが、装置単独での使用も可能。

ハードウェア製品として「OptoComb Sensors / 光コム3次元センサー」「OptoComb SA / 上面検査装置（標準機）」「OptoComb HS / 内面検査装置」「OptoComb AIC S / 画像カメラ×AI（上面検査装置）」「OptoComb AIC R / 画像カメラ×AI（ロボットアーム）」などを展開するほか、様々な検査アプリケーション向けパッケージソフトウェアとして「OptoComb Elements」など数種類のソフトウェア製品も販売している。

ハードウェア製品については部品類を外部から調達して自社内で加工・組立を行い最終製品として出荷している。一部工程で外注も利用しているようだが、詳細は判明しない。

製品のユーザーは日産自動車をはじめ国内の完成車メーカー各社等と聞かれ、基本的にはユーザー指定の商社を経由して販売するもよう。導入先業界別では自動車・輸送機器が約50%、精密・医療機器が約25%と多数を占めているとされる。

## 【商業登記簿上の事業目的】

1. 光学機器・レーザー機器並びにその応用装置と部品の研究・開発・設計・製造・販売・レンタル・リース並びに保守運用
2. 理化学機器およびその部品・原材料・付属品の購入・販売並びに保守運用
3. 1および2に関するソフト販売およびコンサルティング
4. 特許権その他工業所有権の取得・譲渡およびその仲介
5. 製造業向けのクラウド・AI・IoT関連サービスの開発・販売並びにコンサルティング
6. 前各号に附帯する一切の業務

## 会社の特色

旧・科学技術振興事業団（現・国立研究開発法人科学技術振興機構）が主宰する新規事業志向型研究開発成果展開事業（プレ・ベンチャー事業）を実施することを目的として、平成11年11月に発足したものであり、その後平成14年4月に法人化された。

光コムとは、100兆分の1秒ほどの極めて短い光パルス为数ナノ秒（ナノは10億分の1）という極く短時間で繰り返し発生可能な超高周波の光技術で、世界で最も精度の高いものと認定された原理である。2007年（平成17年）にはノーベル物理学賞を受賞した。当社は世界で唯一この技術を産業応用に成功したと言われている。

既存の方式と違い、複雑な構造物の測定が可能であるレーザー同軸計測ができることが大きな特長となっており、他に高速測定、深い焦点深度、外乱光の影響なし、長いW.D.（ワーキングディスタンス）、JIS規格対応などに優位性を発揮する。日産自動車の高級車ブランド「インフィニティ」のSUV「QX50」に搭載されたターボエンジンの量産化に当社の測定技術が使われたことで、当社の技術力が話題となった。

こうした技術力・将来性が評価され、これまでにニッセイキャピタル、INCJなどのVCや、ニコン、JUKI、双日などの事業会社、投資ファンドなどから度々出資を受けてきた。直近1年間で令和5年9月にJBC1号ファンド、（株）エム・ピー・ソリューション、FINEWILL INNOVATION VCC、SAI Global Japan Fund I,LLLPなどを引受先とする第三者割当増資を実施して総額約4億8,000万円を調達、令和6年3月にも増資によって約1億円を調達した見込みであり、この資金を元手に研究開発投資を推進しているようである。

ただし、これまでのところは研究開発を中心とする成長投資を優先させてきたために每期多額の赤字を計上してきた。現状も開発投資フェーズと位置づけられているようであり、収益化にはまだしばらくの時間を要すると見られる。

#### 業績

決算月は6月である見込みだが、直近期（令和6年6月期）業績について公表を得られず判明しない。

なお前々期（令和5年6月期）までの業績推移は以下の通り。

	収入高	当期純損益（単位：千円）
令和1年6月期	292,320	788,545
令和2年6月期	-	540,081
令和3年6月期	-	659,526
令和4年6月期	-	369,778
令和5年6月期	-	338,712

令和2年6月期以降の収入高は未詳。

#### 資金現況

収支ともに現金取引を行っている見込み。資金繰りの良否など詳細は判明しないが、営業活動で資金を生み出す力は弱いとみられ、かつ研究開発費用を中心に投資が先行しているため、フリーキャッシュフローは多額の赤字と見込まれる。しかし、これまで度々VC等から出資を受けてきたため、資金繰りに窮することなく運営が行われてきた。

令和5年6月期末時点の流動比率914%と高水準を示しており、現預金残高も相応額を残していたと推測される。更に直近1年間では投資ファンド等からの出資により計6億円弱を調達した見込みでもあり、現時点でもある程度の資金的余裕を残すとみられる。

周辺からも当社の支払振りに関して特記するような風評は聞かれず、ひとまず資金繰りは常態を保つと見込まれる。

#### 調達力

資金調達面に関しては、技術力や将来性を評価するVCや事業会社等からの追加支援・新規出資等が期待できそうだが、開発投資フェーズにあつて収益基盤を確立できていない様子であることや、不動産など担保供与可能な資産背景も特段見当たらない点から、金融機関の支援は期待しづらいと感じられ、機動的な資金調達（借入）はまだ難しいと考える。

#### 総評

今後についてだが、優れた独自技術を持ち、その技術力の高さや将来性について各方面からの期待の高さも窺えるが、開発投資先行により赤字体質から脱却できていないとみられ、収益基盤の安定には遠い状況と推察される。情報開示には消極的であり業績や財務内容について判明せず、経営実態について積極的な評価を下せるだけの材料に欠けることもあり、当面は動向を慎重に見守っていく必要がある。

以上

《以下空白》

令和 5年 6月30日現在

(単位:千円)

【資産の部】		【負債の部】	
[流動資産]	686,209	[流動負債]	75,109
[固定資産]	39,332	その他引当金	504
		[固定負債]	62,884
		【負債合計】	137,993
		【純資産の部】	
		[資本金]	59,985
		[資本剰余金]	866,275
		資本準備金	866,275
		[利益剰余金]	△ 338,712
		その他	△ 338,712
		(うち当期純利益(損失))	△ 338,712
		【純資産合計】	587,547
【資産合計】	725,541	【負債・純資産合計】	725,541
【自己資本比率(%)】	81		
[参考]流動比率(%)	914		
[参考]固定比率(%)	7		

## ■ 付 記

上記は官報公告による。

《以下空白》

令和 4年 6月30日現在

(単位:千円)

【資産の部】		【負債の部】	
[流動資産]	909,133	[流動負債]	51,821
[固定資産]	31,893	その他引当金	753
		[固定負債]	62,915
		【負債合計】	114,736
		【純資産の部】	
		[資本金]	495,000
		[資本剰余金]	1,360,595
		資本準備金	1,360,595
		[利益剰余金]	△ 1,029,305
		その他	△ 1,029,305
		(うち当期純利益(損失))	△ 369,778
		【純資産合計】	826,290
【資産合計】	941,027	【負債・純資産合計】	941,027
【自己資本比率(%)】	88		
[参考]流動比率(%)	1,754		
[参考]固定比率(%)	4		

## ■ 付 記

上記は官報公告による。

《以下空白》